



令和5年度 学校経営ビジョン



1 学校教育目標

生きよう!のびよう!たくましく! 夢を抱き、未来を拓く!
～ GRIT & GO! やり抜く力で、前進!～

[目標に込めた思い] ～どんな学校にしたいのか? めざす教育とは?～

- ・主体性(自ら進んで創造していく) ・協働性(学び合い, 認め合い, 新たな価値を生み出す)
- ・土台のしっかりした人間 ・夢と希望をもち, 未来を力強く切り開いていく人間
- ・困難な状況, 課題にもひるまず, 粘り強く最後までやり遂げる力
- ・市内の基幹校として, 一歩先の教育を組織的に推進する学校



【GRIT(やり抜く力)の2つの要素】

～自分の目標達成に向けての「情熱」と「粘り強さ」～

- ①「情熱」……興味を持ち続け, ひたむきに取り組むこと
- ②「粘り強さ」……困難や挫折を味わっても, あきらめずに努力を続けること

G (Guts) 度胸 R (Resilience) 回復力 I (Initiative) 自発性 T (Tenacity) 執念

(1) めざす学校像

- ・みんなで学び合い, 一人一人の資質・能力を伸ばす学校 (学校で学ぶ目的・意義)
- ・温かく活力ある風土の中で, 切磋琢磨できる学校 (鍛え合い, 育ちあう風土)
- ・児童, 保護者, 地域の方々から愛され, 信頼される学校 (学校のあるべき姿)

(2) めざす児童像

- ・考える子 ・思いやりのある子 ・元気な子 ・進んで働く子 (不易の部分)

2 教育方針

- (1) 安全・安心な学校づくりに資する教育及び環境づくりの充実
- (2) 児童が主体的・協働的に学ぶための新しい教育の創造・実践
- (3) 試行錯誤や体験等を通じた納得・実感できる授業実践及び学力保障
- (4) 夢と希望をもち, 互いに認め合い, 励まし合いながら心と体を鍛える教育の展開
- (5) 幼保小中の学びと育ちの滑らかな接続, 家庭・地域等との連携による成長の支援



3 努力目標

- (1) 学校経営ビジョンの共有化を図り, チームとして意図的・計画的・組織的な学校運営に尽力する。
- (2) 生きて働く「知識及び技能」の確実な習得と, 未知の状況にも対応できる「思考力, 判断力, 表現力等」の育成及び学びを人生や社会に生かす「学びに向かう力, 人間性」の醸成に努める。
- (3) **NEW** 学習者主体の「深い学び」を, 汎用的な資質・能力の活用と**効果的な GIGA 推進**, 教科等横断的
NEW で単元全体を俯瞰した授業づくりに基づくカリキュラム・マネジメントで実現する。**NEW**
- (4) 豊かな心と健やかな体の育成を, 安全・安心な風土の醸成と継続的な体力作りによって実現する。
- (5) 幼保中との連携では, 計画的・継続的な参観・参加・情報交換等を通じて, 家庭・地域との連携では, 生活習慣の確立といじめ・不登校の未然防止に向けた協力体制を通じて, 健全育成を図る。



4 今年度の重点

推進のキーワード：「HAKUI DREAM! PRIDE! SMILE!

NEW

NEW

いざ、GO TO THE TEPPEN!(夢と誇りと笑顔で、めざせ最高峰!)

※TEPPEN をめざすための「3める」

3める	児童	教師
決める	目標や学び方などを選択, 自己決定する	単元全体や生活で, GIGAや教えどころを決める
究める	個別・協働で, 粘り強く最後までやり抜く	学習者主体の深い学びや生活づくりを絞り込む
確かめる	本当に身に付いたのか, 振り返り, 確かめる	適用・活用, 振り返りで個の力の定着を確認する

GO TO THE TEPPEN!

- ・安全・安心な風土の醸成による居場所づくり, 絆づくりで, チームとして安全・安心な学校づくり
- ・単元全体を俯瞰した学習者主体の授業づくりに基づく学力保障及びカリマネによる検証改善

NEW

5 職員信条

推進のキーワード：「ヤマト魂」 & 「R5 羽咋小プライド」

(市の基幹校として, 一歩先を見据えた新しい教育の推進 & 生きる力の育成)

- ・「R5 羽咋小プライド」で, しなやかにたくましく前進する教師
- ・教育のプロとしての自覚と使命感をもち, 愛情あふれる教師
- ・常に研鑽を積み, 創意工夫でチャレンジし, 児童に力をつける教師
- ・元気はつらつ, 笑顔いっぱい児童に活力を与える教師
- ・児童, 保護者及び地域の方々から信頼される教師



R5 羽咋小プライド

- 1 学力向上では
 - ・資質・能力の育成に資する授業改善で, 個の学力保障
 - ・客観的・分析的評価においても, 国・県の学力調査で県のトップレベル

※羽咋小スタンダード
- 2 学校研究では
 - ・個別最適と協働的な学びの一体的な充実による, 新たな教育への挑戦
 - ・対話, 情報活用, 課題発見に効果的なGIGAを絡めた探究の深化

※羽咋小ブランド
- 3 生徒指導では
 - ・「10のあいワード」による基盤の徹底、絆づくり・居場所づくり
 - ・プロアクティブな生徒指導を中心とした, 安全・安心な風土づくり

※羽咋小絆スタイル
- 4 学校運営では
 - ・目的・目標の共有化とPDCAによる組織的実践及び創意工夫

※シンプル化・見える化
- 5 教職員では
 - ・組織としての共通目標, 役割分担, 継続性, 業務改善

※羽咋小スタイル

NEW

NEW

NEW

